

## 体験学習をどうぞ 055

2023.3.2(木)

【公立高校入試対策：中学2年数学】

1次関数

1次関数のグラフと変域(発展)

## yの変域を求める

前回では、与えられた $x$ の変域内でグラフをかき、そのときの $y$ の変域を求めました。

## 逆もある

当然、その逆もあります。

つまり、 $y$ の変域が与えられ、その変域内でグラフをかき、そのときの $x$ の変域を求める問題です。

新しいことはな～んもありません。

「 $x$ の変域は、

$y$ の変域の両端に対応するそれぞれの $x$ の値を計算して、求めます。」

この説明も、前回のコメントの $x$ と $y$ を入れかえただけです。

生徒：「そんな、こめんどくさい枠などはめんど、のびのびとグラフだけかけばいいと思うんだけど…。」

この生徒、まだ前回と同じことを言っておる！

無視します。

生徒：「…そんな！」

無視！

先へ行きます。

## 変域はこよなく役に立つ

たとえば、家から1km離れているバス停でバスに乗り、10km離れている図書館へ行くのに何時間かかるか、という問題では、1次関数のグラフをかき、 $y$ の変域を利用して $x$ の変域を求めれば直ちに求まります。

また、グラフをかくことで、

問題の条件を”視覚的に”把握することができ、

問題をまちがうことなく解決することができるようになります。

このような具体例は身の回りにはいくらでもあります。

1次関数は実に”生活的”なんです。

要するに、役に立つのですね。

1次関数を知っておればより”賢く”生きることができるようになります。

というわけで、今回は、とても、とても役に立つ「 $x$ の変域を求める」練習です。



中2数学・1次関数 No.14s

5 1次関数のグラフ(その4)

体験学習

■  $x$ の変域を求める域 ■

【注】スマホの機種によっては、体験学習へのリンクができないものがあります。その場合には、PCでご覧下さい。

■ 演習問題は、数専ゼミ・山形・東原教室で個人指導を受けることができます。

■ 「中2数学・1次関数」★ 学習計画書 ★

([ブラウザのバック矢印](#)でこの文書に戻ることができます。)

## 入試の1次関数に強くなる数学専門指導の数専ゼミ

### 数専ゼミ・山形東原教室

〒990-0034 山形市東原町二丁目10番8号

TEL: (023)633-1086 / FAX: (023)633-1094

メールアドレス: [suusen@seagreen.ocn.ne.jp](mailto:suusen@seagreen.ocn.ne.jp)